

2月23日：ボラタイルな動きの中でベトナム株は上昇

ベトナム株は火曜日に上昇した。セクターによってまちまちの動きとなり、ボラタイルな動きとなった。

ホーチミン取引所のVN指数は0.22%高の1,177.64ポイントで取引を終えた。

月曜日には0.13%高とわずかに上昇し1,175.04ポイントで引けていた。

出来高は5億9830万株で売買代金にして15.4兆ドンであった。

233銘柄の上昇に対して201銘柄が下落と売り買い拮抗していた。

VN指数は前日終値を挟んで上下していた。外国人投資家は南北の両市場で売り越しとなっていたとBIDV証券はコメントした。

前日と流動性はあまり変わらない状態の中で、売り買いが拮抗しはじめている。

本日の取引でも狭いレンジでの上下が予想されると同社は述べた。

外国人投資家は7000億ドンの売り越し、ビナミルク(VNM)、ベティンバンク(CTG)、ホアファットグループ(HPG)などに売りが集まった。

セクター内でも、まちまちの動きとなっていた。銀行セクターでは、テクコムバンク(TCB)、軍隊商業銀行(MBB)、BIDV銀行(BID)は相場の上昇に貢献した。

ベトコムバンク(VCB)とVPバンク(VPB)は下落して取引を終えた。

不動産セクターでは、キンバックシティ(KBC)、カンディエンハウス(KDH)、ハイファットインベストメント(HPX)などが大きく下落した。

航空セクターは上昇、ベトナム空港公社(ACV)、ベトジェット航空(VJC)、ベトナム航空(HVN)はすべて上昇した。

VN30指数は0.16%高の1,182.47ポイントで取引を終えた。

30銘柄の内の14銘柄が下落し15銘柄が上昇した。

ハノイ取引所では、HNX指数が0.34%高の238.78ポイントで取引を終えた。

月曜日には 2.94%高となっていた。

出来高は 1 億 3940 万株で売買代金にして 2.3 兆ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。